

■ ケッティーロジック百問道場 制作秘話

百問道場を考案したスタッフの明星です。m(_ _)m

ケッティーさんのコンサル二期生で

衰退する記憶力と戦う 55 歳です。

年齢的(人生折り返し中)

性格的(細かすぎ&心配性)

脳力的 (物忘れ加速中)

体力的 (頑固な肩こりと疲労感) に

結構なハードルを乗り越えてきた方だと思います。

重箱の隅を突つつく細かすぎる質問をしながらも

ケッティーさんにシバかれることなく

コンサル自体は進みましたので

のみ込みは悪くなかったはずでした。

ケッティーさんと出会う 10 年前から

FX を勉強していたにもかかわらず

月間プラスになったことがなかった私が

コンサル後はトントンを経て

ちょいプラスまでになりました。

このままいけば・・・と皮算用をし始め
レバレッジを上げるべく
法人化もしてしまいました。

なのに、いつまでもちょいプラスから
抜け出せない期間が続いたのです。

原因のひとつはロジック通りに出来ず
こつこつドカーンの逆パターンで
ポカミスで頻発する損切トレードが
利益を食いつぶしていたせいでした。

後で見返すと「なぜ、こんなところで？」という
摩訶不思議なエントリーが乱立していました。
つまらないミスを防ぐには
また FT2 を繰り返すしかありません。

とはいえ、チャート形状を
とことん脳裏に焼き付けたいものの
その相場環境にたどり着くまで
スペースキーを押し続ける時間にうんざり。

手法をひとつずつ極めたいにもかかわらず
他の手法を適用すべき相場環境で
つい脇にそれてしまう自分にげんなり。

そんなことの繰り返しで
極める前に嫌気がさしておりました。

いつまでもボカをやらかしてしまうのは
脳の老化現象かと脳科学本も読み漁りました。

そして辿り着いた解決策が
学生時代のテスト前の勉強法でした。
そう。「とにかく問題を解きまくる」です。

誤回答をしなくなるまで
何度もしつこく解きまくる。

大脳生理学を専門とし
記憶の仕組みを研究されている東大の池谷教授によれば
インプットされた記憶は
アウトプットすることで定着するのだそうです。

つまり手法を読んで学ぶだけにとどまらず
「回答する」ことで
より理解と記憶の定着が進むというわけです。

しかも即答できるシステムであれば
何度も繰り返すことで「回答スピードも増」していきます。

このスピードによって

さらに記憶が潜在意識まで落とし込まれれば

寝ぼけ眼でも正しい道具を手にして歯磨きができよう

ほぼ無意識レベルでトレードの判断が

できるようになるはずだと思いました。

それこそがケッティさんの領域です。

運転中でも料理中でも

チラ見するだけでトレードの判断ができる。

だからケッティさんはチャンスを逃さないのです。

私が「ちょいプラス」からレベルアップできなかった

もうひとつの原因はここでした。

判断が遅いため、悩んでいる間に

置いていかれるだけではありません。

凝視しないと判断できないため

エネルギー消費が半端ないのです。

だから二度の損切で疲れ果て

本格的な動きの前に自主退場してしまっていました。

かたやケッティさんはいつでもリラックス状態。

三度目でもさくっとエントリーしてトレンドに乗り

二度の損切分を取り戻すだけでなく
大きなプラスで終えるのです。

ケッティーさんと自分との
こうした違いを埋めるのは
正確でスピードのあるアウトプットを
可能にするクイズ形式だと考えました。

これなら私以外の方にも役立つはずと
ケッティーさんに相談し
チーム Ketty の総力を結集していただき
ケッティーさんの鋭いツッコミと監修に磨かれ
完成させることができました。

お陰でアルツがかった私の中高年脳にも
手法の重要ポイントがいきわたり
頭が回る前に目が回っていた
マルチタイムフレーム分析も
短時間でストレスなく出来るようになりました。

結果、エネルギーが枯渇せず
チャンスを逃さなくなり
つまらないミスも減って
三割台だった勝率も倍になったのです。

※ たった三割台の勝率でも月間ちよいプラスになるのが
ケッティーロジックの凄さです。

「分かっているのになぜできない？」と悶々とされている方や
「短期間でマスターしてしまいたい」と思っている方
「メンタルが邪魔している」と感じる方には
ぜひこの特訓システムを試していただければと思います。

これを瞬時に正確に回答できるまで繰り返すことで
混沌として見えていたチャートも
スポットライトが当たったように
見るべき部分だけが見えるようになりますよ！